

雀宮地区・下反町町自治会

「農業振興地の絆によるまちづくり」

●加入世帯 75世帯 ●加入率 97.4%

活動内容

当自治会は、JR 雀宮駅東1 km～田川西岸に位置し、農業振興地と調整区域に農家と後継者世帯が6割を越える。

開発の進みと共に、若者世帯の自治会加入の増加があります。

雀宮東小学校が町内に在り、子供育成会の活動が盛んであります。

春には、れんげ祭り、秋には、田川河川愛護会のコスモス祭り共催等、自治会共々の活動があります。

消防団はもとより、老人会の長寿会・農業後継者の友和会等の、任意の組織があり、自治会活動に貢献しています。

高い加入率を維持する秘訣

隣組（班編成）の絆が強く、新年会・若妻会・長寿会・後継者の集い等、仏事・祭事・お祝い事等の行事参加が多くあります。

隣同士の声の掛け合い、新しい世帯への気配りが大切だと思います。

下反町町リサイクル推進チームの活動について

下反町町自治会

平成16年、宇都宮市ゴミ減量課の提唱による、資源ゴミリサイクル事業に下反町町リサイクル推進チームを立ち上げ自治会活動として運営しています。月一度です、ゴミ集積所に回収し、市委託業者に売上げ、ゴミ減量課から奨励金の振込等があり、10年間に蓄積し、新たな活動が生まれました。

- 平成25年5月～6月末日
町内に設置しているゴミ集積所の老朽化によって、集積所の美化が損なわれ、又、収集に携わる方々の利便を考え、機能的な収集所の新装を致しました。
- 自治会内の有志の集まりである（友和会）各戸長男の集いの自発的な活動により、資材の持ち寄り、分担作業により、安価で機能的な集積所が完成致しました。業者に頼らず、自治会の若い力の結集と思われました。
自治会内の半数は、農業であり、後継者によって、相互の協力態勢と、居気合いの集まりが、自治会活動に貢献しています。
- 町内に3ヵ所ある集積所の2ヵ所が新装になり、他の一ヵ所等も、今後改修を自治会全体の責任と認識し、活動致します。
又、資源物の回収活動として、月一度の回収に捕われず、保管場所の設置を自治会敷地内に設け、自治会員に周知と協力をお願いしています。
- リサイクルチームの役員として、自治会長・副会長・班長が努力されていますが、リサイクルチーム副代表の役職を次年度から設け、リサイクル推進に、活動を広げて参りたいと思っています。

